

令和7年度第2回浦安市国民健康保険運営協議会議事録

1 開催日時 令和8年1月16日（金）午後1時30分～午後2時20分

2 開催場所 浦安市文化会館3階 中会議室

3 出席者

（委員）

塩谷祐司会長、大村洋子会長代理、佐藤悦子委員、望月幸雄委員、高梨芳彰委員、内田一好委員、岡崎雄一郎委員、田中靖祥委員、星野里佳委員、浅井一委員

全10名

（事務局）

山崎健康こども部長、宇田川健康こども部次長、佐藤国保年金課長、醍醐国保年金課課長補佐、戸邊国保年金課保険税係長、塚原主任保健師、吉田主任主事

4 議 事

諮問事項

(1) 令和8年度浦安市国民健康保険税の税率・税額の改定について

報告事項

(1) 令和7年度浦安市国民健康保険特別会計9月補正予算について

(2) 令和7年度浦安市国民健康保険特別会計12月補正予算について

5 議事の概要

諮問事項

(1) 令和8年度浦安市国民健康保険税の税率・税額の改定について

令和8年度浦安市国民健康保険税の税率・税額の改定について、事務局より概要を説明した後、質疑に対して回答した。

報告事項

(1) 令和7年度浦安市国民健康保険特別会計9月補正予算について

(2) 令和7年度浦安市国民健康保険特別会計12月補正予算について

令和7年度浦安市国民健康保険特別会計9月補正予算及び令和7年度浦安市国民健康保険特別会計12月補正予算について、事務局より概要を一括して説明した。

本議題について、委員からの質疑・意見はなかった。

6 傍 聴

傍聴者：1名

7 会議経過（主な質疑）

各議事に関する委員からの質疑及び意見の概要は、次のとおりである。

諮問事項

(1) 令和8年度浦安市国民健康保険税の税率・税額の改定について

・委員

子ども・子育て支援金については、個人的な考えは色々あるが、国策であり、法令も成立しているものであるため、これに対して反対はしない。

・委員

令和8年度に限っては子ども・子育て支援金があるため、一般会計からの赤字をなくすための税率改定はしないという解釈でよろしいか。何年か前の税率改定を検討する際、一度の改定で赤字を解消する場合、上げ幅が急激になることから、段階的に上げるとしたことを記憶しているが、赤字解消に向けた進捗状況はどうなっているか。

・事務局

令和8年度については、子ども・子育て支援金分のみの改定とし、既存3区分の税率改定については見送らせていただきたい。これまで概ね2年おきに改定する計画を立てていたが、今回、令和12年度までの赤字解消と税率引上げによる被保険者への影響を踏まえ、様々なケースで検討し、最適と判断した上で提案させていただいたものである。

・委員

令和12年度の赤字解消に向けて税率改定をした場合、解消した年度の見込みの税率を示していただきたい。

・事務局

今の段階でお示しできるものはないが、千葉県が示している赤字を解消できる令和8年度の標準保険料率は、所得割税率の合計が12.93%、均等割、平等割の合計が87,517円となっており、改定案は、所得割税率では1.65%、均等割と平等割では15,417円下回っている状況となっている。

・委員

収支が見えないと、この税率改定が適正かどうか判断がつかない。税率税額だけを先に諮問する意図はなにか。

・事務局

今回、子ども・子育て支援金分の課税・徴収をする必要があるため、千葉県から示された子ども・子育て支援納付金を賄える税率をもとに、必要な税率設定を行うものである。

また、収支については、次回来年度の予算案などはお示しする予定だが、収支の決算状況としては、令和8年度の第1回運営協議会で示させていただく。

・委員

子ども・子育て支援金分の税率については、議論の余地はないと思うが、それ以外の区分で必要な額を賄えるのか。先ほどの委員のご質問のとおり、法定外繰入金の推移が分からないと医療給付費分等の税率が適正かどうか判断できない。法定外繰入金の見通しについて、令和6年度より増えるのか、横ばいなのか。

・事務局

今回提示させていただいた案では、令和6年度と比較して法定外繰入金は減る見込みとなっている。

・委員

保険税3区分の中で、近年、後期高齢者支援金等分と介護納付金分の税率等は上がっているが、医療給付費分の所得割税率が変わっていない。医療給付費分の所得割税率を改定する予定はあるか。

・事務局

令和9年度以降、改定も視野に入れて検討していく。

(午後2時20分 終了)

問い合わせ先 健康こども部国保年金課給付係 担当：醍醐
(電話 047-712-6829(ダイヤルイン))